〇 本校の概要 令和7年7月31日

○ 承代の研究
 ○ 通常級 17学級 情緒障害特別支援学級 1学級(令和8年度開級予定) 児童数 471人(令和7年6月現在) 教職員数 41人
 ○ 目指す学校像「あいさついっぱい、うんどう大好き、できた分かった時のえがお、おもいやりいっぱいの「あいうえおの学校」つくり(全教職員と全児童で取り組む)
 ○ 区内に先駆け、コミュニティスクールとして、学校運営協議会を中心として、学校運営に協力的な地域と協働した学校教育を実践。
 ○ 令和4年度からは、大田区教育委員会独自教科新設に向けた研究実践校として「おおたの未来でくり」に向けてのカリキュラム開発に取り組み、パイロット校としてその実践をさらに深めると共に、持続可能な単元開発に力を入れている。
 ○ 素直で明るい児童が多く、落ち着いた中で主体性を大事にしながら学習や生活に取り組みでいる。

3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答し

2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答し

1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満で

4:「おおむね高まっている」と全教員が回答した。

2:60%以上80%未満が「おおむね高まっている」と回答した。 1:「おおむね高まっている」と回答した教員が60%未

4:「おおむね高まっている」と全教員が回答した。 3:80%以上100%未満が「おおむね高まっている」と 回答した。

2:60%以上80%未満が「おおむね高まっている」と回答した。 1:「おおむね高まっている」と回答した教員が60%未

③教職員の業務適正化等に取り組み、児童・生徒に教員が向き合う時間を確保する等、ウェルビーイングを高める取組を行っている。

満であった。

4:「おおむねできた」と全教員が回答した。

力を向上させ

ま

校のJTで大力すいる組をかける場合では、 のをま育ら、かしまかいとない。 等実のさ質実を学達すいる組を力せいく力を表育らいなし、 等等のかして、かとかとがして、かとないがした。 を学学運す師もき境 はなめが、環ま

②教職員がそれぞれの専門性を生かしたり、地域の特色を生かしたりして教育活動 を行っている。

④教員自身が校内OJTや研修を通し、自 らの教師力を向上させようとする取組を 行っている。

	方向性	系者評価の結果の概要と改善策 _{取組内容}	取組指標	取組	目標に対する成果指標	成果評価	これまでの取組			学校関係者記入欄
				評価		ā平1四	今後の改善策	評価	人数	コメント
		①STEAM教育等の教科等横断的な学びや科学教育を推進し、課題解決力や新たな価値を創造する力の育成を図っている。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。		☆児童アンケート 「友達と協働的学習をすること (グループ学習などで 学びあうこと)は 楽しいですか。」 の質問項目に					
目 É標 :1 .			3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。					l A		
			2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。							
			1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。							
			<u>あった。</u> 4:「おおむねできた」と全教員が回答した。		対する回答					
		②学校内外での様々な体験活動や自己評価する習慣づくりを推進し、自ら考え判断			4: 肯定的回答90%以上					
			<i>t</i> =。		3: 肯定的回答90%未満80%以			В		
			2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。		上 2:					
			1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。		肯定的回答80%未満 70%以上 1: 肯定的回答70%未満					
		③情報技術を適切に活用した授業の実施 を通して、情報活用能力の育成を図っている。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。							
			3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答し							
			た。 2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答し					С		
			た。 1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満で	_						
			1:1 あのもなでさた。こ四音した教員が60%不同であった。							
固引	英語での実践的 なコミュニケー ション能力を高め		4:「おおむねできた」と全教員が回答した。							
∄			3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。		☆保護者アンケート 「お子さんが					
票			2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答し	1	「お子さんが 自分にはよいところがあると 感じている。」 の質問項目に 対する回答			A		
-			た。 1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満で	+						
	るとともに、我が		あった。							
	国や郷土の伝統文化に触れ、尊	②我が国や郷土の伝統や文化の学習、人 権教育を推進し、自分とは異なる文化や 価値観をもつ相手を理解し、互いに尊重し 合う心の育成を図っている。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。		肯定的回答90%以上 3:					
	重する心や、協 力していく態度を		3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。		肯定的回答90%未満80%以 上 2: 肯定的回答80%未満 70%以上 1:			В		
	別育成し国際では、 は、国際は会・関いを は、は、持続可能な もち、持続可能な 社会を形成して いく態度を形成します。		2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答し た。					В		
			1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。							
			4:「おおむねできた」と全教員が回答した。		肯定的回答70%未滿			С		
		③現代社会における地球規模の課題を自分事として捉え、その解決に向けて考え、 行動する力の育成を図っている。	3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答し							
			た。 2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答し	_						
			た。 1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満で	_						
(1:1ののもなできた。この音した教員が60%不同であった。							
固別	かてなか学体を生態豊ななり、おから、おから、おから、は、からのでは、からのでは、からのでは、からのでは、からのでは、からのでは、から、からのでは、から、から、から、から、から、から、から、から、から、から、から、から、から、	①道徳科を中心とした各教科等での学習などを通じて継続的に道徳教育を実施し、豊かな情操や道徳心の育成を図っている。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。		☆児童アンケート 「授業中、勉強が よく分かりますか。」 の質問項目に 対する回答 4: 肯定的回答90%未満80%以上 上 2: 肯定的回答80%未満 70%以上 1: 肯定的回答70%未満					
▤			3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答し た。			Y				
票			2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答し					Α		
3			た。 1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満で							
			あった。							
		学習支援、各種検定の実施を通して、すべてのこどもに確かな学力の育成を図って	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。 3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答し	_						
			<i>t</i> =.							
			2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。							
			1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満で あった。					в		
		③体育や保健体育の授業など様々な機会を通して、健康教育や食育を推進し、基本的な生活習慣の確立を図っている。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。							
			3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答し							
			た。 2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答し	_						
			た。 1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満で	_						
			あった。							
		④乳幼児期から中学校まで円滑な接続を 行うため、保幼小の連携や小中一貫の視 点に立った教育を行っている。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。					С		
			3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。							
			2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した							
			た。 1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満で					D		
			あった。					╅		
		①児童・生徒一人ひとりの可能性を引き出す個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実の視点による授業改善を行っている。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。 3:80%以上100%未満が「おおむわできた」と回答し		☆保護者アンケート 「学校は子供に 分かりやすい授業を している。」					
			た。					А		
			2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答し た。							
			1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。		の質問項目に 対する回答					
			GJ -/-0	+					-	4

肯定的回答90%以上

肯定的回答80%未満 70%以上 1:

肯定的回答70%未満

た自個			4:「おおむねできた」と全教員が回答した。			
支援します。	困難・生いわった。 ・生状教を機るに見いのです。 をしてえ談図でです。 がはに環もに充ってがいのます。 がいので、というとはでいるます。 がいのます。 がいのます。	①インクルーシブ教育システムの構築に向けて、教員の資質・能力の向上や校内における支援体制の充実、特別支援教室巡回指導教員との連携等を行っている。	3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。	☆児童アンケート		
			2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。	「学校生活は、 楽しいですか」 の質問項目に		A
			1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。	対する回答		
		②学校いじめ防止基本方針に沿って、いじめの未然防止、早期発見、早期対応等のための組織的な対応を実施している。	4:「組織的な対応ができた」と全教員が回答した。	4: 肯定的回答90%以上 3:		
			3:80%以上100%未満の教員が回答した。	肯定的回答90%未満80%以 上		
			2:60%以上80%未満の教員が回答した。	2: 肯定的回答80%未満 70%以上		В
			1:「組織的な対応ができた」と回答した教員が60%未満であった。	1: 肯定的回答70%未満		
		③スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーとの連携等、児童・生徒・保護者が相談しやすい環境を整備し、一人ひとりの能力や可能性を最大限に伸ばすことを意図した指導や支援を行っている。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。			
			3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。			
			2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。			С
			1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満で あった。			
安心な教育環境をつくります全・ 変換をで創造的な学習空間と安個別目標 6	学校施設環境等を で、ICT環境のととの 変推進するととの 安推・児・安・とは向 とささる なっためします。	①学校や地域の伝統・特色や、安心・安全な学校生活づくりを踏まえて、学習環境を 整備している。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。			
			3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。	☆保護者アンケート 「学校は子供の安全に		
			2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。	留意して施設・設備の整備を している。」		A
			1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満で あった。	の質問項目に対する回答		
		②避難訓練や安全指導日などを通して、 危険や災害に対する教育を関係機関と連 携しながら進めている。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。	4: 肯定的回答90%以上		
			3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。	3: 肯定的回答90%未満80%以		
			2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答し た-	上 2:		В
			1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満で あった。	肯定的回答80%未満 70%以上 1:		
学地学個 校域校別	の核としての地域しての地域の特性を生くりた。 ながも性をでするとでは、 ができるとをはいて、 ができるとをはいて、 ができるとをはいて、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	①「地域コミュニティの核としての学校づくり」を目指して地域と学校が連携・協働した様々な活動を実施している。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。			
をコ・目 つミ家標			3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。	☆保護者アンケート 「学校は、保護者や地域と		
くります。ユニティの核としての庭・地域の連携・協働っ			2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。	連携しながら教育活動をすすめ、		A
			1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満で あった。	開かれた学校とする 努力をしている。」		
		②登下校の見守り活動等の、児童・生徒の健全育成や安全指導に係る取組を地域 の協力により実施している。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。	の質問項目に対する回答		
			3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。	4: 肯定的回答90%以上		
			2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した	3: 肯定的回答90%未満80%以		В
			1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。	上 2: 肯定的回答80%未満		
		③家庭教育に関する情報の発信やPTAなどと連携した講演会・学習会、またはその双方を実施している。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。	70%以上 1:		
			3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。	肯定的回答70%未満		
			7:0 2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した			С
			1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。			
		④日常の教育活動を学校だより、学級だより、HP等で進んで発信している。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。			
			3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。			
			2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。			D
			1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満で			
		は、各校が4段階で定めた成果指	+面にしてから			

○「成果評価」は、各校が4段階で定めた成果指標によって行う。 ○記入にあたっては、各学校で取り組んでいる自己評価項目に照らし、該当する項目を取りまとめて行う。 ○学校関係者評価の「評価」は、A:自己評価は適切である B:自己評価はおおむね適切である C:自己評価は適切ではない D:評価は不可能である の4点について、評価した人数を記載す